

私は、一年間基礎プログラミングを学んで、様々な技術や知識を得ることができたと思う。プログラムの仕組みや、内容について深く学ぶことができたと思う。CGIについては今は必要はないとは感じているが、自分達が企業に就職したときに必要となるかもしれないものだと考える。

UNIXもそうだが自分にとって全く未知なるもので、まだまだ学ぶことは一杯あると考えている。これからどんどん情報社会が発達していきパソコンを使つての上司への報告書や商品をよく見せ売り込んでいく企画書、今日まで学んできたプレゼンなどは覚えておかなければいけないと思う。CGIはHTMLを作成している時にデータ入力して結果を表示するという利便性がありこれも覚えていくといいと考えている。

CGIは今、どこでも使われていてもっと複雑な内容であったりそのもの自体を作成することが求められてくる。

これから先、できて当たり前なのはこのパソコンでの業務なのである。

簿記などもパソコンですませたり、商談もパソコンを使用したものがでてくると思う。

ごく一般的な家庭でもパソコンを使用していくのもそう遠くない未来であると考えられる。

不況で就職が困難な時代に、パソコンを使えないのは企業でも使つてはくれない。他の大学の学生達もUNIXやC言語などを学んでいると思う。この不況を勝ち抜いていくために最低でもパソコン入力くらいはできておく必要がある。

自分達は今、その社会にでるという立場にいるのである。自分の職の幅を広げていくためにも基礎プログラミングで学んだことは大事にしていくべきである。基礎プログラミングで学んだことは技術面だけでなく分からないことはそのままにせず前に戻って復習するという精神面も多く学ぶことができた。

難しい課題や、プログラムを前にしてきて行き詰まったらわかるまで何度も見なおすという復習するという精神がこれから責任感や人の上に立つようになるためにはできないところはそのままだにしないという考え方が大切なんだと考えさせられる授業であるなど感じた。これから先の人生に役立てると思うのでこの基礎プログラミングで学んだことを生かしていきたいと考えている。